



心臓財団 季報 No.162

QUARTERLY REPORT OF JAPAN HEART FOUNDATION

February 10, 2001

財団法人日本心臓財団

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A

Tel 03-3201-0810 Fax 03-3213-3920 e-mail:info@jhf.or.jp http://www.jhf.or.jp/

本号の主な内容

2面:第14回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成対象者決定 3面:市民公開講座開催 3月10日文京シビックホールにて/刊行案内/全国縦断ハートフェア 4面:当財団の賛助会にご協力いただいている企業・団体一覧/当財団の賛助会 - ご支援ありがとうございます/賛助会加入のお願い/日本心臓財団へのご寄付/あとがき

生活習慣と循環器病 - 高齢化社会における健康管理 - 第65回日本循環器学会 市民公開講座開催

当財団と第65回日本循環器学会、日本学会議循環器学研究連絡委員会、朝日新聞主催による市民公開講座「生活習慣と循環器病 - 高齢化社会における健康管理 - 」が3月24日(土)に国立京都国際会館大会議場にて開催されます。

長寿社会を迎え、健康に不安を感じる人々が多くなってきました。楽しく豊かな生活を送るためには、病気についての正しい知識を持つことが大切です。そこで第65回日本循環器学会の学術集会時に生活習慣と心臓病や高血圧、高脂血症などの循環器病の予防と対策についてフォーラムを開催します。1840名様を無料でご招待します。お気軽にご参加ください。

〔お申し込み方法〕

参加ご希望の方は、はがき、FAXまたはEメールにて参加希望人数と希望者全員の郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、下記宛お送りください。折り返し「ご招待状」をお送りします。循環器病に関して質問のある方は、はがきやFAXにその内容を明記してください。3月15日(木)消印有効。応募者多数の場合は抽選となります。

〒541-0045 大阪市中央区道修町2-2-6 後藤ビル
(株)協和企画「市民公開講座」J係
FAX: 06-6231-5773
Eメール: kyowa-ac@hi-ho.ne.jp
お問合せ電話: 06-6231-6770(平日9:00~18:00)

プログラム

- ・日時 平成13年3月24日(土)
午後1時~4時20分(開場:正午)
- ・会場 国立京都国際会館大会議場
(地下鉄烏丸線国際会館駅下車徒歩5分)

挨拶 第65回日本循環器学会会長 篠山重威 先生

第一部 「座長」熊本加齢医学研究所 泰江弘文 先生

講演1 「生活習慣病と心臓病」
京都府立医科大学第二内科教授 中川雅夫 先生

講演2 「心臓病と運動」
自治医科大学大宮医療センター総合医学第一教授 齋藤宗靖 先生

第二部 「座長」慶應義塾大学医学部内科学教授 猿田享男 先生

講演3 「高血圧と生活習慣」
東京大学大学院医学系研究科内科学教授 藤田敏郎 先生

講演4 「高齢社会と虚血性心臓病」
高知医科大学老年病科循環器科教授 土居義典 先生

- ・後援 京都府、日本医師会、京都府医師会
- ・協賛 三共株式会社

第14回日本心臓財団・バイエル薬品

海外留学助成対象者決定

日本心臓財団では、日本循環器学会の後援のもとにバイエル薬品株式会社の協力を得て、循環器疾患の研究に携わる35歳未満の研究者が海外の研究機関に留学し、研究を行うための助成事業を実施しており、14回

目をむかえました。

今回は全国より28名の応募申請があり、1月15日に東京で選考委員会が開かれ、下記の10名が選考されました。

贈呈式は来る3月27日、国立京都国際会館において第65回日本循環器学会学術集会(会長：篠山重威京都大学教授)開催時に行われます。

海外留学助成対象研究者(敬称略・五十音順、助成金はそれぞれ300万円)

選考委員 (敬称略:五十音順)

- 委員長 松尾 裕英 四国電力中央健康管理センター長
- 委員 河村 慧四郎 大阪医科大学名誉教授
- ” 関口 守衛 ドイツ文化会館クリニック所長
- ” 春見 建一 日本心臓財団副会長
- ” 古瀬 彰 JR東京総合病院院長

(1)石森 直樹

[北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学大学院生/33歳]

「新しい動脈硬化治療法に対する基礎的研究：特に動脈硬化抵抗性遺伝子の解析」
ジャクソン研究所(米国)

(2)坂田 泰彦

[大阪大学大学院医学系研究科病態情報内科学大学院生/34歳]

「心臓の初期発生に関わる未知の遺伝子のクローニング」
ハーバード大学ブリガム・ウィメンズ病院(米国)

(3)新保 昌久

[自治医科大学循環器内科大学院生/34歳]

「機械的ストレスによる心血管系疾患の分子機構の解析と遺伝子治療への応用」
ハーバード大学ブリガム・ウィメンズ病院(米国)

(4)杉下 靖之

[東京大学大学院医学系研究科循環器内科大学院生/32歳]

「ニワトリ胚心臓の発生過程における流出路の短縮とその分子機構の解析」
ケースウェスタンリザーブ総合大学(米国)

(5)高橋 暁行

[慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科助手/33歳]

「インスリン様細胞増殖因子によるp38MAPKを介した心肥大機構の解明」
テキサスA&B大学(米国)

(6)辻 幸臣

[名古屋大学環境医学研究所循環器分野大学院生/33歳]

「ヒト成熟心筋細胞株(心室型)の膜電位・膜電流解析による不整脈発生基質の検討」
ユトレヒト医科大学(オランダ)

(7)中嶋 康文

[京都府立医科大学麻酔学助手/33歳]

「起立性低血圧症および起立不耐症のメカニズムの解明」
ヴァンダービルト大学(米国)

(8)福田 紀男

[東京慈恵会医科大学生理学第二助手/33歳]

「心筋の長さ-張力関係の分子メカニズム-コネクチンによる調節機構の解明-」
ワシントン州立大学(米国)

(9)安田 保

[金沢大学医学部第一外科助手/34歳]

「バイオエンジニアリングを利用した移植片の開発とその応用」
トロント大学(カナダ)

(10)山本 圭

[大阪大学大学院医学系研究科加齢医学研究生/28歳]

「内皮細胞再生療法を用いた血管リモデリングに対する治療戦略の確立」
ロチェスター大学(米国)



市民公開講座開催

3月10日文京シビックホールにて

第28回日本集中治療医学会総会が高野照夫日本医科大学第一内科教授を会長に来る3月8日から10日まで開催されます。

この機会に一般の方にも救急医療に関心を持っていただくために下記のとおり市民公開講座が開かれます。参加費は無料です。

- ・日時 平成13年3月10日(土) 午後1時30分～4時30分
- ・場所 文京シビックホール・大ホール
(東京都文京区春日1-16-1)

プログラム

- 13:30～14:30 特別講演
「集中治療における医の心」
聖路加国際病院名誉院長 日野原重明 先生
(座長) 日本医科大学理事長 大塚 敏文 先生
- 14:30～16:30 公開セミナー
「一般市民のための心肺蘇生法講座
- 家族の命はあなたが守る -」
協力 東京救急協会・東京消防庁

【お申し込み方法】

特別講演ならびに公開セミナーへの参加ご希望の方はFAXまたははがきにて、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。締切りは2月末日。

FAX 03-5685-0987 03-5802-3638
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
日本医科大学第一内科・集中治療室
第28回日本集中治療医学会総会事務局

刊行案内

どちらもご自身の体験をもとに、医師の立場からと一般人の目線からわかりやすく解説されたものです。

心筋梗塞・狭心症は怖くない - 予防・治療の最新知識 -

【本書の構成】

- 序章 私の「心筋梗塞」体験
- 第1章 狭心症と心筋梗塞の症状
- 第2章 狭心症・心筋梗塞はなぜおきるか
- 第3章 狭心症・心筋梗塞の検査と治療の実際
- 第4章 心筋梗塞をおこした人に
- 第5章 狭心症・心筋梗塞の予防
- 第6章 狭心症・心筋梗塞とストレス対策
- あなたの狭心症・心筋梗塞「危険度チェック」 -

当財団副会長 春見建一著
三省堂刊 定価(本体1,200円+税)
2001年2月10日発行



突然死! - 私は急性心筋梗塞から生還した -

【本書の内容から一部抜粋】

【危険な性格 = タイプAの主要な行動パターン】
仕事の量が多いことを誇らしく思っている。
短い時間にたくさんの予定を入れようとする。
いつもセカセカして、歩くのも食べるのも速い。
列に並んで順番を待たされるのを苦痛に感じる。
相手の話を聞こうとせず、言葉をささげ自分が話したりする。
自分に興味のある話題ばかりをしゃべろうとする。
何もしていないと、漠然とした罪悪感を覚える。
周囲からの高い評価や昇進を望む。
遊びなどの競争をするような場面でも、人と競い合おうとする。

香取章子著
河出書房新社刊 定価(本体1,700円+税)
2000年11月25日発行



全国縦断ハートフェア

市民講演会を中心とした全国縦断ハートフェアを平成12年5月から13年10月まで日本を縦断する各地で開催いたします。自らの健康状態を知り、健康を守ることの大切さを理解していただきたいと思います。どうぞお気軽にご参加ください。

- | | |
|--|--|
| ●H.12.5.27 東京 (終了)
生活習慣病予防講演会 澤井廣量 | ●H.12.10.21 福岡 (終了)
日本高血圧学会 竹下 彰 |
| ●H.12.7.8 東京 (終了)
高血圧予防と対策を考える 産経新聞社 | ●H.12.11.17-19 郡山 (終了)
ふくしま暮らしと住まい展 福島県 |
| ●H.12.8.1-10 鹿児島 (終了)
健康ハート旬間2000in鹿児島 有馬新一 | ●H.13.1.27 東京 (終了)
心臓病の予防に向けて 矢崎義雄 |
| ●H.12.8.10 豊橋 (終了)
ハートの日 鈴木孝彦 | ●H.13.2.10 名古屋 (終了)
日本循環器学会東海地方会 児玉逸雄 |
| ●H.12.8.10 東京 (終了)
突然死を救えるか 慶應義塾大学 三田村秀雄 | |
| ●H.12.8.10-13 東京 (終了)
心臓いきいきハートフェア
日本心臓財団30周年企画委員会 | [今後の予定]
●H.13.3.10 東京
日本集中治療医学会 高野照夫 |
| | ●H.13.3.23 札幌
北海道心臓協会講演会 北島 顕 |
| | ●H13.3.24 京都
日本循環器学会市民公開講座 篠山重威 |
| | ●H.13.5.21 つくば
日本心臓ペースング・電気生理学学会 山口 巖 |
| | ●H13.9.26 広島
日本心臓病学会 松崎益徳 |
| | ●H.13.10 仙台
日本心不全学会 白土邦男 |



当財団の賛助会にご協力いただいている企業・団体

ご支援ありがとうございます

心臓病、脳卒中など循環器疾患の予防制圧をめざす日本心臓財団の事業の維持と発展にご協力下さるため賛助会にご加入いただき、ご支援を賜っております企業・団体名は下記のとおりです。(今年度分：五十音順)

旭化成工業(株)	(株)くら銀行	中央建物(株)	日本軽金属(株)	(株)富士銀行
朝日生命保険(相)	三共(株)	中外製薬(株)	日本ケミファ(株)	藤沢薬品工業(株)
アサヒビール(株)	(株)三和化学研究所	中部電力(株)	(株)日本交通公社	扶桑薬品工業(株)
アストラ・ゼネカ(株)	塩野義製薬(株)	千代田生命保険(相)	日本光電工業(株)	ブルーミング中西(株)
アベンティスファーマ(株)	(株)スズケン	(株)ツムラ	日本シェーリング(株)	(株)まこと印刷
エーザイ(株)	住友海上火災保険(株)	帝国臓器製薬(株)	日本心臓ペースメーカー友の会	丸善(株)
大塚製薬(株)	住友商事(株)	帝人(株)	日本新薬(株)	丸紅(株)
小野薬品工業(株)	住友製薬(株)	テルモ(株)	日本製紙(株)	三井生命保険(相)
オムロン(株)	(株)世界貿易センタービルディング	トアエイヨー(株)	日本生命保険(相)	三井製薬工業(株)
鐘淵化学工業(株)	ゼリア新薬工業(株)	東京海上火災保険(株)	日本ペーリンガーインゲルハイム(株)	三井物産(株)
河北印刷(株)	第一地所(株)	東京電力(株)	日本メトロニック(株)	三菱地所(株)
川崎製鉄(株)	第一製薬(株)	(株)東京三菱銀行	ノバルティスファーマ(株)	三菱信託銀行(株)
関西電力(株)	大正生命保険(株)	東芝メディカル(株)	バイエル薬品(株)	三菱東京製薬(株)
救心製薬(株)	大正製薬(株)	鳥居薬品(株)	バクスター(株)	明治製薬(株)
杏林製薬(株)	大成火災海上保険(株)	日研化学(株)	(株)白洋舎	明治生命保険(相)
(株)協和企画	大東京火災海上保険(株)	日産化学工業(株)	(株)パレスホテル	持田製薬(株)
協和醗酵工業(株)	大日本製薬(株)	日商岩井(株)	萬有製薬(株)	安田生命保険(相)
麒麟麦酒(株)	太平洋セメント(株)	日清製粉(株)	(株)日立メディコ	山崎製パン(株)
(財)近畿健康管理センター	大鵬薬品工業(株)	日本アイ・ピー・エム(株)	(株)百五銀行	山之内製薬(株)
(株)ガッツ プラザーズ	(株)大和銀行	(社)日本医師会	ファイザー製薬(株)	ユフ精工(株)
(株)講談社	武田薬品工業(株)	日本ガイダンス(株)	ファルマシア(株)	
興和(株)	田辺製薬(株)	日本化薬(株)	フクダ電子(株)	

当財団の賛助会

ご支援ありがとうございます

個人賛助会員としてご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。(敬称略：2000年11月～2001年1月)

匿名 木原康樹 仲村英一 平岡昌和 宮崎治浪
河北成一 堤 健 野口亮造 三廻信一

ありがとうございました

日本心臓財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2000年11月～2001年2月)

加藤 正明様	愛知県名古屋	5万円
森本ミヨ子様	大分県別府市	5万円
岸本 幹夫様	埼玉県鳩ヶ谷市	2万円
向坂美代子様	神奈川県横浜市	15万円
春永 道子様	三重県名張市	20万円

賛助会加入のお願い

賛助会は日本心臓財団の目的に賛同し、その動きを支援する方々、法人によって構成されています。賛助会費は、個人の場合、年額3万円、2万円、1万円、法人の場合は5万円で何口でも差し支えありません。

ご支援いただける場合は、一般のご寄付も下記の口座をご利用ください。

郵便振替口座 00140-3-173597
宛て先 財団法人日本心臓財団

あとがき

当財団設立30周年記念事業として、1月27日に「心臓病の予防に向けて」と題し市民公開講座が、2月5日に「21世紀における心・血管病制圧のために - 心臓財団の役割 - 」と題しシンポジウムがそれぞれ開催された。

共通して取り上げられたことは、発足のときの心臓病予防三原則である「まず歩こう、タバコを吸うまい、太るまい」であった。適度な運動をすることによって動脈硬化、高血圧を予防する。食事は栄養バランスのとれた適正な量をとる。タバコに関しては、禁煙エリアが増えたとはいえ、本人だけの問題でなく、他人に迷惑を及ぼすことからタバコの害を説き、禁煙を呼びかけていくということであった。いずれにしろ、病気にならないよう自分の健康は自分が守るということである。(M)



お近くにお越しの際はお立ち寄り下さい。